

## 市立海浜病院「新生児集中治療室NICU」の増床について

市立海浜病院では、新生児集中治療室（NICU）の設置による周産期救急医療の充実のため、新生児集中治療室（NICU）病床を6床増床しましたので、お知らせします。

### 1 新生児集中治療室（NICU）の病床数

21床（15床→21床）

### 2 実施日時

平成29年10月1日（土）

### 3 趣旨・経緯

少子超高齢化社会の中、高齢出産、体外受精が増えたことで、出生体重の少ない赤ちゃんが生まれる機会が多くなり、県内における海浜病院の社会的役割の必要性が年々高まっていることから、当院は、超低出生体重児のケアを特色とした県内の周産期医療をこの30数年にわたり牽引してきた。

一方、当院の小児医療では平成28年6月より、365日24時間小児の入院を受入れる体制を整備し、千葉市医師会と連携した結果、平成28年度では年間2,000台を超えるこどもの救急車を受入れ、約2,500の小児・新生児の入院数となり、県内でも小児・新生児の受入数が多い状況である。

このような状況の中、市では、こどもたちの視点に立った政策を展開しており、海浜病院も「ちいさな命を守る」使命を果たすため、新生児集中治療室（NICU）病床を6床増床し、受入患者の拡大を図る。

#### 〈参 考〉

##### 新生児集中治療管理室（NICU）とは

○ Neonatal Intensive Care Unit の略。

○ 未熟児等重篤な状態の新生児に対し集中治療を行う。

※ 妊娠35週未満の早産児、出生体重2,500g未満の低出生体重児及び病的新生児など  
○ 「専任医師」及び「患者3人に対して1人以上の助産師又は看護師」を常時配置する必要がある。

○ 次に掲げる装置及び器具を、室内に常時備えていること。

救急蘇生装置、新生児用呼吸循環監視装置、新生児用人工換気装置など。